

丹沢（大山北尾根一弁天尾根）

山行日 1日目：3月17日（土）参加者 4名
2日目：3月18日（日）

天気：晴れ 記：SF
天気：曇りのち晴れ

1日：ヤビツバス停（9：40）－大山（10：55）－西沢ノ頭（12：25）－
ミズヒの頭（12：45）－地獄沢橋分岐（13：05）－一ノ沢峠（14：05）－
丹沢ホーム（15：15）
2日：塩水橋（7：40）－ワサビ沢出合（8：50）－弁天杉（9：20）－
尾根分岐（11：00）－本間ノ頭（12：00）－高畑山分岐（13：55）－
県道70号（15：08）－宮の平バス停（15：20）

大山北尾根は昭文社地図では、破線のルートですが最近は多くの登山者が入っているルートで踏み後もしっかりあり、コンパスを約0°（北）にセットして方向を確認すれば道迷うは、あまりない但し地獄沢橋分岐から一ノ沢峠の間は急な下りで、木の根が多くあり又踏み後も薄い又途中尾根分岐が2か所ありコースの誤りやすい所があるので、注意が必要、



少し遅めの時間に出発大勢の登山者がいた
大山までの登山者が多くいた



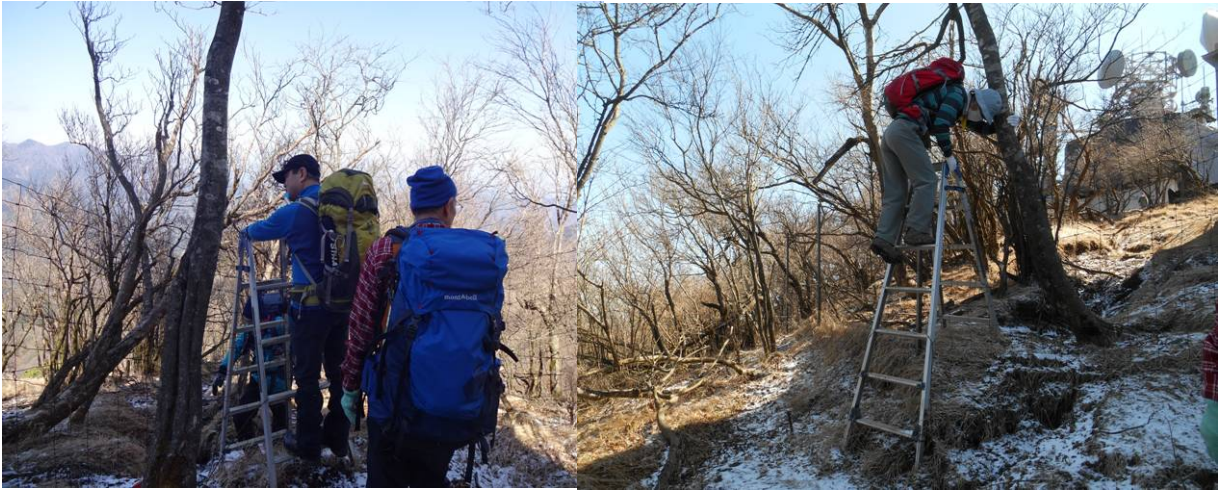
下社よりの合流で頂上まで10分表示
この時間では行けないのではと感じた
今回は時間を測定し約7-8分で頂上でした



大山山頂で記念写真



大山山頂よりの富士山



恒例の北尾根への入り口 鹿柵を乗り越える脚立が用意されている。



大山山頂では多くの登山者で休憩場所を探すのも大変でしたが、北尾根では広い場所でゆったりと昼食を取ることができた。



16号鉄塔に、鉄塔の先が地獄沢橋分岐ですが標識はただ県道の表示だけ又県道の反対側（右方向）が一ノ沢峠方面ですが、表示は何も無い。



途中の尾根分岐で正しいのは右側の尾根

一ノ沢峠で初めて立派な標識があった



札掛までのルートですが登山道はかなり荒れている



途中に札掛物見峠コースの分岐ここを
札掛森の家側に行くと県道を歩かなくて
丹沢ホームへの分岐に出られる

今日の宿泊場所丹沢ホームに到着

2日目 弁天杉-弁天尾根 丹沢ホームのワンボックスカーで塩水橋まで送ってもらった、くるまで約20分位の距離です、林道ゲートの脇を抜けて林道をワサビ沢出合分岐まで、約1時間林道歩きが続く分岐はカーブミラーのそばの白い杭にワサビ沢出合の記述があり、古い木橋を渡り沢に進む、今回は水量が多い為、渡渉を裸足で行った、



林道本谷線のゲートこの右側から入ります

昔の橋 今は使用していません



緩やかな登りの林道分岐まで約1H位

ワサビ沢出合の標識 (マジックで書いてあります)



分岐直後の古い木橋 通過は1名ずつ

渡渉ポイント水量が多く裸足で渡った



弁天杉の前で記念写真 1本だけがこの巨木です、縄文杉よりは小さいですが、丹沢にも巨木があった



登山ルートで杉とモミの巨木の間を進む



弁天尾根急な登りで地面も柔らかいのでかなりの体力が必要



弁天尾根最後の登り上に見える部分が尾根道



今日も昼食時間は余裕でコーヒータイム



本間の頭



弁天尾根隣の尾根下山口を探した



猿の腰掛に座ってみました



かなり大きく十分に腰掛られそう



本間ノ頭から高畑山間の登山道岩に階段を作った



登山道が崩落し橋が設置されている



御殿森ノ頭より見た宮ヶ瀬湖



登山道入口付近に登山届提出ポストと蛭対策グッズが置いてあります。



県道に合流登山口の入り口



反対側のバス停は 宮の平隣の喫茶店でビールで乾杯